

知財の広場

「知的財産の相談のタイミング」

皆さんは、どんなときに知的財産の相談をしますか？

今回は、独立行政法人工業所有権情報・研修館（以下 INPIT）の e-ラーニングサイト「IP ePlat」の「日本商工会議所×INPIT 連携動画コンテンツ」を紹介させていただきます。

令和 5 年 3 月 24 日に INPIT では、

「誰でも無料で知的財産が学べる、INPIT の e-ラーニングサイト「IP ePlat」では、この度、日本商工会議所と連携し、企業経営で起こりうる経営課題に対し、知財の視点を切り口とした対応事例の動画コンテンツをリリースいたしました。記事内のコース名をクリックし、ご視聴ください。」と、お知らせしています。

このコンテンツ内で、相談されている企業は、「知的財産の相談をしたい」と言った相談ではなく、以下のような相談をしています。

- ・ 新しい販路を開拓したい。
- ・ 新商品を展示会に出展したい。
- ・ 資金繰りが厳しくて融資を取り付けたい。

こんな相談の際に本当は「知的財産」の視点での検討も必要なことを、上記コンテンツの中で、分かりやすく解説しています。

一度、たとえば商工会議所等の経営指導員の方に相談される際に、「知財総合支援窓口にも相談したい」とお伝えいただければ、経営指導員の方と、一緒に知的財産に関して、知財総合支援窓口の担当者も相談対応させていただきます。

なお、「IP ePlat」では、様々な知財に関するコンテンツがあり、今回紹介の「日本商工会議所×INPIT」の分類では、4つのコンテンツがあり、特に以下の3つは、個人的には、企業様からよくある相談かと思しますので、視聴されたらいかがかと存じます。（いずれのコンテンツも2～4分程度）

1. 新たな道へ！聞き逃さない知財のキーワード
2. 出展前の確認が重要！展示会をムダにしないための知財のポイント
3. 資金調達に向けた知財という新たな視点

IP ePlat のコンテンツは、以下の URL から視聴できます。

https://ipeplat.inpit.go.jp/Elearning/View/Login/P_login.aspx

経営課題を知財側面で支援させていただきますので、

I N P I T 滋賀県知財総合支援窓口（TEL.077-558-3443）にご相談ください。

有元 幸郎（知財ナビゲーター）